

令和7年、西暦2025年も12分の1が過ぎてしまいました。この1か月にいろいろなことがあり、このスピード感についていくのが「やっと」だと感じています。時間は、世の中の人に平等に与えられています。しかし、その時間をどう過ごし、どう使っていかによってその結果は様々です。どう過ごしていきましょうか？

1月になり、スタッフの一人が卒業しました。昨年末の障害者を対象とした面接会と10日間の実習を経て、就労先を決めることができました。当オフィスに入る前後の生活状況と比べてみると、全く異なる状況で非常にスムーズに就労へと移行できてとてもうれしく思っています。可能な限り長く勤務できるように頑張ってもらいたいです。

新スタッフは年度末のために採用はありませんので、少人数のスタッフで作業をすすめていかなくてはなりません。作業を依頼していただいている小学校などの要望にできるだけ応えるために、作業内容や順番を調整し、取捨選択をしていく必要があります。特に、年度末なので「締め」を意識して作業に取り組んでいきたいと考えています。

フェンスのつる撤去



昨年度末に新しく防球ネットが設置されましたが、ひと夏の間はかなり伸び、寒くなって生長が止まり葉が落ちました。そこで、風が強くて寒いですが、ネットに絡んだ蔓や雑草を撤去します。

枝切り鋏はもちろんですが、ノッチ付きでちょっと太い枝を切ることができる鋏や、のこぎりを使っての作業です。枯れた枝はすぐに取り除けますが、フェンスの針金と一体化してしまっている枝は簡単には取れません。枝を切って、自然に枯れるのを待ちましょう。

フェンスの中の除草

何のための機械なのかよくわからないが、フェンスに囲まれて入口に南京錠がかけられているが、キーが不明なので、脚立を使用して中に入ったの除草作業をします。刈った草はそのままにおいて、草マルチにします。フェンスに絡んだ蔓をとります。



除草作業

オフィスの作業の中心は除草です。寒い日に、1日中屈んでの作業はつらいですが、終わることには充実感でいっぱいです。

